

資料1
2025.2.19
第8回 未来につなぐ会

野庭住宅・野庭団地 未来につなぐ会

令和7年2月19日（水） 15：00～17：00
会場：なごみのば

1. つなぐ会の役割について

2. つなぐ会のメンバーについて

3. イベントや取組の報告

4. アイデア提案

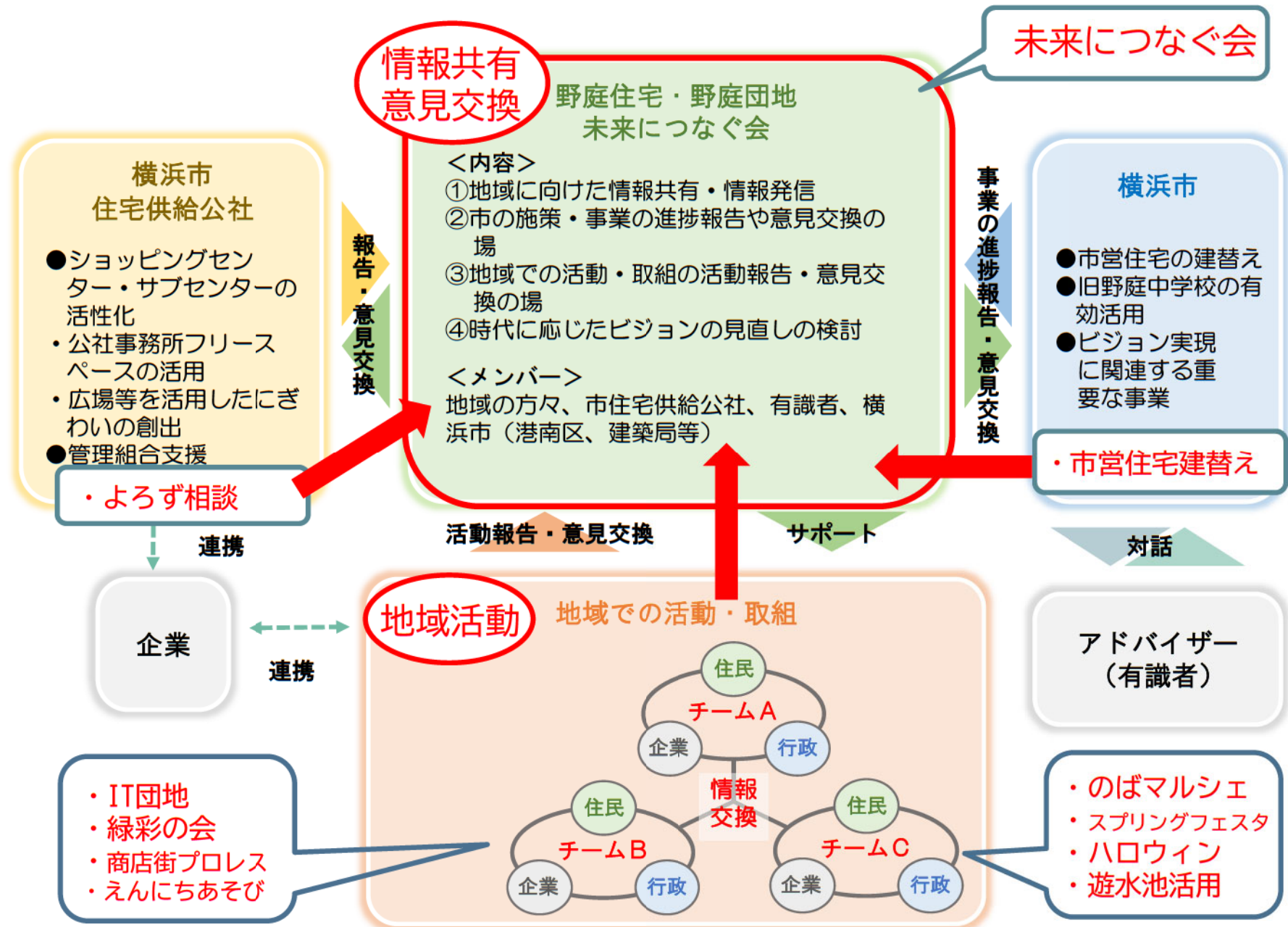
5. 市営住宅建替えスケジュール・その他検討事項について

6. 野庭のみらいビジョンお手伝いプロジェクトについて(3/15トークイベント)

7. その他、意見交換

1. つなぐ会の役割について

1-1 未来につなぐ会の役割





野庭住宅・野庭団地みらいビジョン

10年・20年先のまちの将来を考え

【再生の目標】

みんながつくる魅力あるまち野庭

【再生の方針】

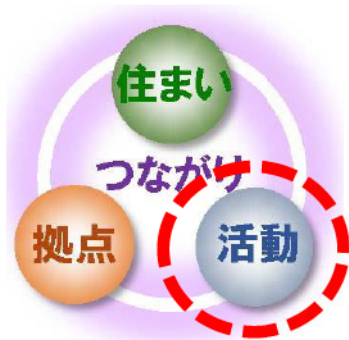
活動：地域活動を続けていくための場・仕組みづくり

拠点：気軽に集まり交流できるみんなの居場所づくり

住まい：多世代が住み続けられる住まいづくり

つながり：人・道・移動・情報等の地域の多様なつながり
づくり





再生の方針 「活動」

地域で取り組んでいきたい取組を関係者で議論し具体化しながら、活動の活性化を図ります

実現に向けた取組イメージ(案)

- ① 関係主体の協働による野庭住宅・野庭団地の再生に向けた体制づくりと取組の具体化
- ② まちの魅力を向上させる地域活動の活性化

・えんにちあそび
(のびのびのば園、
なごみのば)



・緑道での活動
(みどりいきいき)





再生の方針 「拠点」

世代を問わず、生活利便機能の強化・充実、生きがいの創出・拡充や、新しい価値観・ライフスタイルに合う新たな魅力的な拠点づくりや取組を推進します

実現に向けた取組イメージ(案)

- ①多様な拠点の場づくり
(商業機能の充実、多世代交流の場、働く場など)
- ②住宅の建替えや余剰地活用による新たな機能の導入
- ③身近な小拠点づくり (集会所の地域開放)
- ④にぎわいや利便性を高めるための拠点づくり
- ⑤広場等を活用したにぎわいの創出



- ・にぎわい
- ・利便性
(移動販売)



- ・にぎわい
(のぼマルシェ)



- ・にぎわい
(のぼサブセンターまつり)



再生の方針 「住まい」

住まい

将来にわたりまちを持続させるため、高齢者が安心して住み続けられる環境を整えるとともに、新たな若い世代を呼び込み、若い世代も住み続けたいまちをつくります

実現に向けた取組イメージ(案)

- ① **市営住宅の建替え**による高齢者の継続居住とファミリー世帯の誘導
- ② 多様な主体による、**分譲団地の管理に係る支援体制**の構築及び新たな魅力づくり (IT団地等)
- ③ 若い世代を呼び込む住み替えの仕組みづくりと住まい方のプロモーション

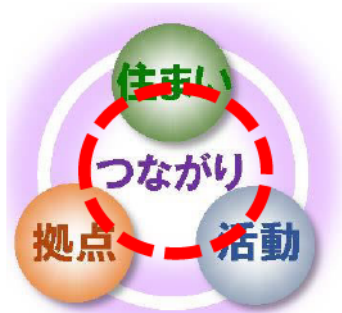


・住まい
(市営住宅
建替事業)

・住まい
管理支援体制
(公社よろず相談所)

・住まい
(分譲大規模改修)





再生の方針 「つながり」

地域情報の発信により人々の活動等の多様なつながりづくりや、緑道と敷地の一体化や新たな移動手段により、住まいや拠点をつなぎます

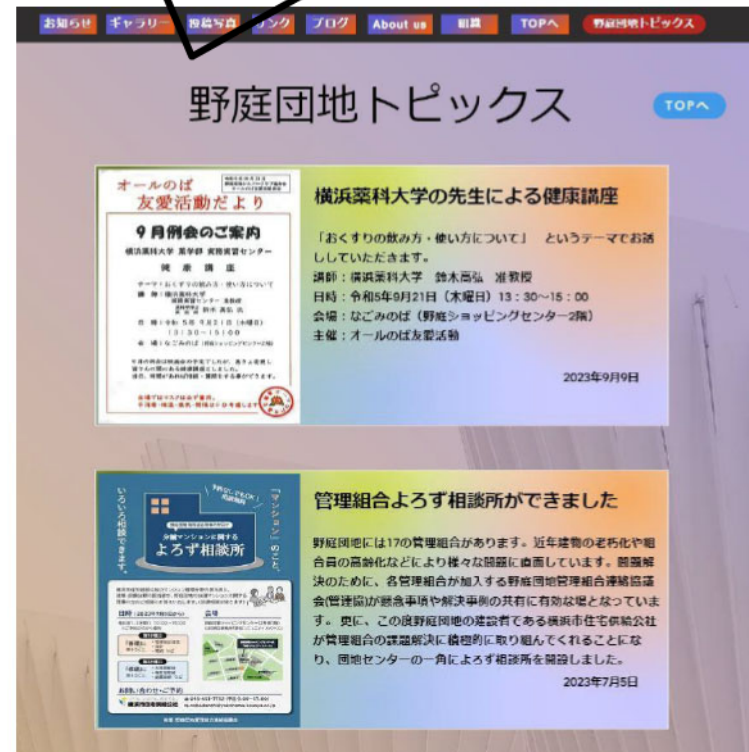
実現に向けた取組イメージ（案）

- ① 地域情報を発信するプラットフォームの構築と活動のつながりづくり
- ② コミュニティのつながりを生む緑道沿いの空間整備
- ③ 既存の緑道・道路を活用した新たな移動手段の導入の検討



・つながり
移動手段（シェアサイクル）

・つながり
地域情報発信（団地ホームページ）



2. つなぐ会のメンバーについて

2 つなぐ会のメンバー

	氏名	ご所属等
会長	黒田 祐輔	野庭団地連合自治会 会長
副会長	黒川 和紀	野庭住宅連合自治会 会長
メンバー	葵 俊亮	株式会社三春情報センター
	石井 雄輝	学校法人関東学院のびのびのば園 地域連携リーダー
	小嶋 千英子	学校法人ミネルヴァ学園 野庭幼稚園 園長
	鈴木 皓人	野庭団地 青少年指導員
	大力 洋介	野庭団地管理組合連絡協議会 会長
	長堀 幸平	野庭地域ケアプラザ 所長
	林 壽美子	野庭団地地区社会福祉協議会 会長
	播磨 清二	野庭住宅地区社会福祉協議会 会長
	堀部 陽介	野庭団地ショッピングセンター会 会長
	村田 佳代	無印良品 港南台バース
	内海 宏	【有識者】株式会社地域計画研究所 代表取締役
	松本 真澄	【有識者】東京都立大学都市環境学部建築学科 助教
	中川 哲也	横浜市住宅供給公社 賃貸事業課経営課長
	山田 暁央	横浜市住宅供給公社 街づくり事業課長
	曾我 直樹	港南区 区政推進課 課長
小屋畑 育恵	建築局 住宅再生課 課長	
神谷 賢	建築局 市営住宅課 課長	

3. イベントや取組の報告

凡例

	市営住宅		公益施設
	分譲団地		公園
	商業・店舗		遊水池

●●●● 野庭みどり いきいき
● ベンチ3か所設置

**【拠点】
地域ケアプラザ**

交流
○新春 餅つき大会

(野庭住宅第一自治会、輝き野庭)

3-5

住まい
つながり
拠点
活動

3-4
安心・安全なまちづくり
○清掃活動 ○防犯パトロール

(野庭住宅連合自治会)

遊水池の有効活用
○花壇 ステージ南側

(野庭団地第2遊水池水辺愛護会)

**【拠点】
なごみのば**

みどりのまちづくり
○ のば緑彩の会

(野庭団地連合自治会、
のば 緑彩の会など)

3-1

まちの活気づくり
○移動販売

(野庭住宅連合自治会ほか)



※つながり会で報告した地域取組の一部です。

3-1 各取組の活動状況



名称	野庭みどりいきいき
取組	<p>22年度から3か年かけた緑道への花壇設置は24年12月に完了しました。木枠花壇36箇所と、法面立体花壇の設置が完了しました。連合自治会、団地内自治会、地域行政機関の協力を得て、花壇の維持管理を未永く継続できるよう資金・体制の整備を進めていきます。</p> <p>〈今後の予定〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 連合自治会の総会決議を得て、助成金によらない維持管理活動を開始します。 ▷ 設置した花壇を様々なイベントに活用していきます。 <p style="text-align: right;">(主催: のぼ緑彩の会)</p>



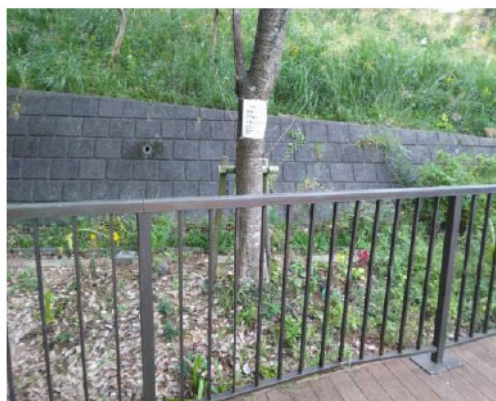
みちばた花壇は設置年度ごとに連番を付けていましたが、30箇所完成した時点で、再ナンバリングを行いました。

- ❁ 花壇の番号は緑道の”道標“になります
- ❁ 1番から30番を辿ると“ひらがな一文字”に！

3-2 各取組の活動状況

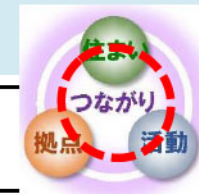


名称	遊水池（野庭団地第2遊水池）の有効活用
取組	<p>港南土木事務所により</p> <p>野庭団地第2遊水池(雨水調整池)内の^{しゅんせつ}浚渫・除草・伐木/除根工事が行われています。</p> <p>(工期:令和6年11月～令和7年3月)</p> <p>遊水池内の整備が進行し、次第に設置当時の原形景色を現し始めています。</p> <p>〈今後の予定〉</p> <p>「野庭団地第2遊水池水辺愛護会」、地域住民・小学生より、遊水池内の植物・魚・鳥などの調査・観察会やごみ清掃の要望があり、令和7年4月以降、行政との協働により推進していきます。</p> <p>(主催:野庭団地第2遊水池水辺愛護会)</p>



遊水池の現況写真（令和7年1月15日撮影）

3-3 各取組の活動状況



名称	IT団地プロジェクト
取組	<p>野庭団地ホームページ開設の方針が決まりました。</p> <p>野庭団地連合自治会の広報機能強化策としてホームページを開設します。</p> <ol style="list-style-type: none">① 当初は連合自治会の広報としてスタートします。② 順次、社会福祉協議会、自治会、管理組合、商店会等にメニューを広げていきます。③ 一方向の通知だけでなく、住民意見の吸い上げ、施設利用予約など双方向の機能を順次付加していきます。④ 連合自治会を中心としたホームページ運営プロジェクトを設置し、自主運営を目指します。⑤ 開設・運営費用については、港南区の補助金を活用するなど、来年度予算化します。 <p>〈今後の予定〉</p> <p>2025年度の野庭団地連合自治会総会の審議を得て、連合自治会の事業として活動を開始します。</p> <p>(主催:野庭団地管理組合連絡協議会、野庭団地連合自治会 ほか)</p>

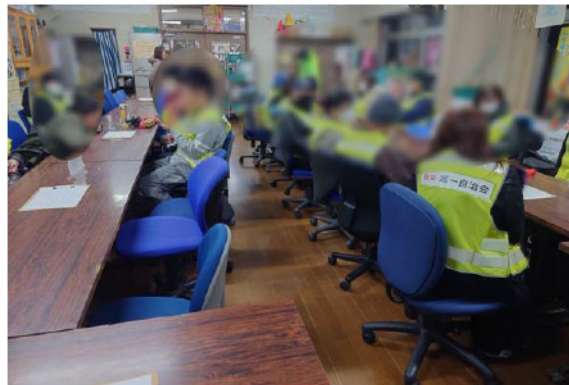
3-4 各取組の活動状況



名称	安心・安全なまちづくり活動
取組	<p><野庭中学校清掃> 野庭中学校の周辺の清掃をA街区とG街区の住民で行いました。</p> <p><防犯パトロール> 防犯パトロールは各自治会で毎月行っています。 今後はパトロール人数の増加、巡回場所の見直しなども検討中です。</p> <p><高齢者見守り> 高齢者の見守りを民生委員だけでなく、住民の方にも協力を依頼しています。 見守りではヒートショック対策のお風呂の入り方レクチャーなど行っています。</p> <p>(主催:野庭住宅連合自治会)</p>



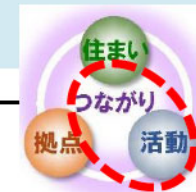
野庭中学校前の歩道の落ち葉ひろい



防犯パトロールの皆さん



懐中電灯を片手に夜間パトロールです



名称	新春餅つき大会開催
取組	<p>1月12日、野庭住宅第一自治会による新春餅つき大会が開催されました。</p> <p>火をおこし、もち米を炊くグループ、炊いたもち米をつくグループ、集会所内でお餅を美味しく仕上げるグループに分かれ、それぞれテキパキと楽しそうに作業。</p> <p>出来上がったお餅を美味しくいただく横で、お餅をつく「よいしょ！」というかけ声とともに「頑張れ～！」というお声や笑い声が響き、とてもあたたかい素敵な空間でした。</p> <p>近隣の野庭保育園や野庭を元気にしたいと活動する若者グループ「輝き野庭」からの参加もあり、終始にぎやかで盛況でした。</p> <p>今後、各月・各時期のイベントに、住民の皆さんが参加しやすいよう、早めに告知を行なえるように調整を図っていきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">（主催：野庭住宅第一自治会、輝き野庭）</p>



集会所前の広場が餅つき大会会場に。寒い中でしたが、お天気にも恵まれました



「よいしょ！」の掛け声で、テンポよくお餅をついていきます



参加者みんなで集合写真



4. アイデア提案

～他団地の取組みについて～

■ 1年目の取組みアイデア

野庭未来につなぐ会 振り返り

・7/29 みらいにつなぐ会であったご意見

- ①団地全体の未来検討への理解向上と、取組への参加者拡大の検討（大力会長）
- ②なごみのばのイメージアップ（林氏）

◆今いるメンバーでできそうなこと

- ・イベントチラシをなごみのば、一階ホールに掲載
- ・のぼり作成
- ・活動団体リストの整備・広報
- ・取組をお祭り等で披露する

◆その他アイデア



お示したものは、あくまでアイデア出しのための一例です。
みなさんがやりたい、やってみたいアイデアは何でしょう？

アクション	ターゲット	主体者	内容	効果
活動団体紹介シート作成	団地住民・活動に関心ある人	団地内での活動団体	団地内の活動団体の取組・活動内容等をシート化し、なごみのばに掲示。問合せ先も記載。	地域活動をPRできる。 活動の仲間づくり
マップ作りWS	団地住民・親子高齢者	つなぐ会（ひかりのばや、住民有志の協力を得る）	イベント時等に住民のお気に入りスポットを付箋で貼る 地図はなごみのば等へ掲示	地元エリアへの愛着の醸成、 関心の向上→地域活動の活性化
のぼり散歩	団地住民・親子高齢者	つなぐ会（ひかりのばや、住民有志の協力を得る）	ルートテーマを作成し祭り等で企画 ベビーカー・車椅子の体験や散歩ルート紹介 緑のガイド（植栽の案内）・四季のルート	地元エリアへの愛着の醸成、 関心の向上→地域活動の活性化
なごみのば使い方チラシの作成・配布	なごみのばを使ったことがない人	ショッピングセンター会？ ケアプラザ	使用者それぞれを想定したチラシを作成 （親子での使い方、高齢者、一般等）	利用方法の明文化で使いやすさ、 居心地の向上 多世代交流
ドローン、ヘリコプターでの動画撮影	区外、市外含めた野庭に関心を持つ人々	野庭エリア 各住宅	団地の空撮映像で野庭を紹介 →なごみのばで常時上映	HP等メディアの充実 SNS等でも流用→認知度向上
他事例「とくい」銀行	団地住民（困っている人） （活躍したい人）	つなぐ会	自分ができる事・やりたいことを掲示 →電球交換の支援から、テーマ飲み会企画等 →特技を持った住民のマッチング	団地住民の人材発掘 活躍の場の創出

活動団地紹介シート
No.001

活動団体・活動名: 【のび緑彩の会】 野庭みどりいきいき

◆活動の紹介・おすすめポイント

緑道の花壇づくり・愛称づくり活動を通じて
世代を超えた交流と団地の魅力づくりをすすめて
います。

この取組みは、横浜市『地域緑のまちづくり事業』
の採択も受け、3年をかけ、緑道30か所に花壇を設置しています。



のびのびのば園の年少園児の植えた
チューリップが満開になりました



ショッピングセンター一角の一番大きな花壇

植栽や花に興味がある方
一緒に活動しませんか？

Sample

第4住宅の法面に立体花壇を設置しました



団地内位置図

活動開始: 2022年～

活動メンバー: ・野庭団地連合自治会・野庭団地管理組合 連絡協議会
(協力)のびのびのば園ほか

活動内容: 毎月第●△曜日、●●:00～

参加したい! 興味がある

連絡先: 代表 野庭団地連合自治会 会長 黒田祐輔
→お問い合わせは、●●まで

■ 活動紹介シート～作成イメージ

◆活動団体名と活動名を記載

◆活動内容とおすすめポイントを紹介

- ・写真や魅力的な文面を入れてみましょう
- ・取組の目的や想いを知ってもらおう
- ・読み手への呼びかけ文も入れてみましょう

◆活動情報・問合せ先等の紹介

- ・活動場所や活動スケジュールなどを記載
- ・団体名やどんなメンバーで活動してるか等
- ・「活動したい」「興味がある」ヒト同士が
つながるきっかけに!

■ 他団地の取組みについて

～2月11日に建築局主催の団地向けフォーラムが開催されました～

横浜市内 団地・マンション管理組合、自治会・活動団体向けフォーラム

団地の魅力を再発見

～内なる人財の掘り起しと外部人財との共創～

2025年
2月11日(火・祝)
10:00～12:00

参加費無料

会場
横浜市役所 1階
市民協働推進センタースペースAB
横浜市中区本町6丁目50番地の10

申込フォーム



申込期間: 1/14(火)～2/5(水)

団地を活性化したい方、役員の担い手不足に悩んでいる方、団地の支援をしてくれる団体制度等を知りたい方には必見のフォーラムです。

第1部 団地の取組事例紹介とパネルディスカッション

2つの団地でのきっかけから現在の取組みまでのご紹介ののち、パネルディスカッションを実施。当事例での裏話やコツ、今だから言える？あんなこととお聞きます！

 <p>赤ちゃんからお年寄りまで、みんなが集える場所ができるまで</p>  <p>南永田 団地</p>	 <p>自由に入れて気ままに過ごせる「みんなのリビング」を目指して</p>  <p>洋光台南第一住宅</p>
---	--

出会い、憩い、つながる！多世代交流拠点「ほっとサライ」が生まれた、きっかけ、仲間集め、開所までの道のりのほか、開所後の運営に至るまで、団地内の居住者や地域との連携・取組みについてお話しします。

ピンチをチャンスへ！集会所と給水塔の耐震不足が発覚。理想の集会所の建替えを目指し、住まうみんなの交流が深まり、未来に向けた団地の将来ビジョン策定に向けた活動についてお話しします。

第2部 横浜市の支援制度・活用事例の紹介

横浜市が実施している専門派遣制度を中心にご案内のほか、「よこはま団地サポーター」に登録している2社よりサポート内容のご紹介も！

お部屋の寒さ暑さは窓から。窓や玄関ドアはリニューアル出来ます。知っておきたいポイントや事例(全戸・戸別)のほか、補助制度をご紹介します。

提供: マテックス株式会社 MATEX

広い敷地と豊かな緑を「資産」と捉え、外構や共用部を積極活用した団地ブランディングの先端事例と改善手法をご紹介します。

提供: 東邦レオ株式会社 TOHO LEO

第3部 講演団地や団地サポーターとの交流会(自由参加)

主催: 横浜市建築局 / 運営委託: 横浜市住宅供給公社
問い合わせ先: 建築局住宅再生課
TEL: 045-671-2954 FAX: 045-641-2756
メール: kc-jutakusaisei@city.yokohama.lg.jp



南永田団地、洋光台南第一住宅の2団地の住民による取組みの発表およびパネルディスカッションが行われました。当日の資料は、下記の横浜市Webサイトをご参照ください。

団地向けフォーラム

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumaikurashi/jutaku/complex/example/danchiforum_20250211.html

5. 市営住宅建替えスケジュール・その他検討事項 について

5 市営住宅建替えスケジュール・その他検討事項について



第5回未来につなぐ会より

名称	市営住宅の建替・住戸改善事業
取組	市営住宅の建替事業では、令和6年度はI・J街区の建替えに向けた事業者選定を行います。

市営住宅建替えのスケジュール(予定)

	戸数	R5年度～	R10年度～	R15年度～	R20年度～	R25年度～
IJ街区 建替事業 (+用地活用)	510戸 ⇒約500戸	設計等	工事			
BC街区 建替事業 (+用地活用)	650戸 ⇒約590戸		設計等	工事		
A街区 建替事業	660戸 ⇒約770戸		設計等	工事①	②	③
HK街区 建替事業	334戸 ⇒約330戸				設計等	工事
DEFG街区 住戸改善事業	140戸 変わらず	設計等	工事①	②	③	④

PFI事業により建替を実施します。
 令和6年度 入札公告(R7.01.14)
 令和7年度 落札者決定・契約
 令和8年度 仮移転
 令和13年度 戻り入居

I街区、J街区スケジュール

	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
I・J街区 共通	業者選定 手続き		設計					
			仮移転	解体	造成・建設工事			戻り入居

既存住棟の解体のため、I・J街区の居住者の方に、仮移転先(原則として野庭住宅の他街区)にお引越しいただきます。

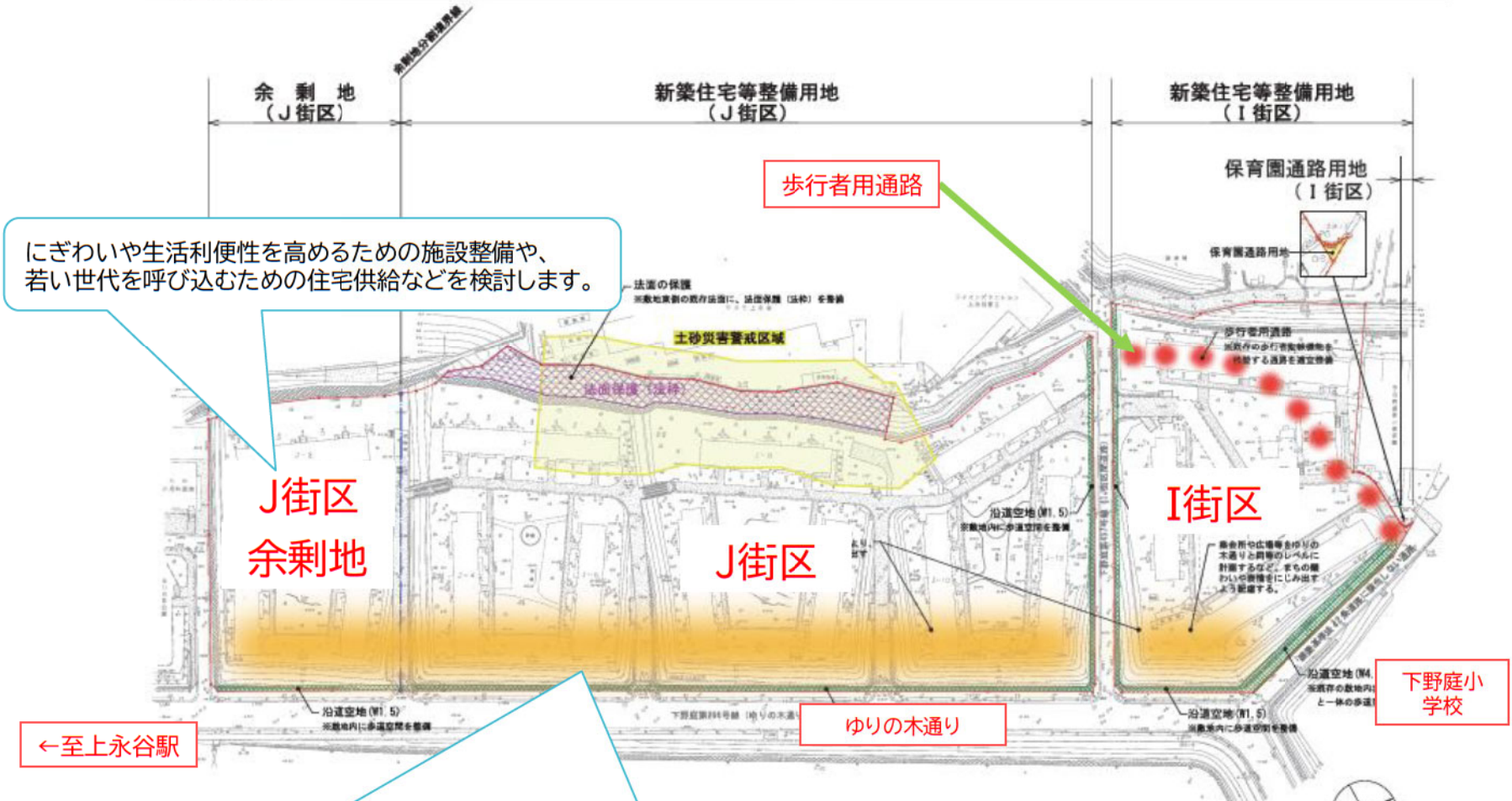
I・J街区の居住者の方に、仮移転先から建替え後の住棟にお引越しいただきます。

※スケジュールは変更となる場合があります



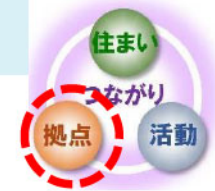
整備イメージ

別紙1 整備条件図



にぎわいや生活利便性を高めるための施設整備や、若い世代を呼び込むための住宅供給などを検討します。

ゆりの木通り沿いの歩道を広げるとともに、集会所や広場等をゆりの木通りと同等のレベルに計画するなど、施設や外構計画などの工夫により、まちの賑わいや表情をにじみ出すことを検討します。(オレンジ色)

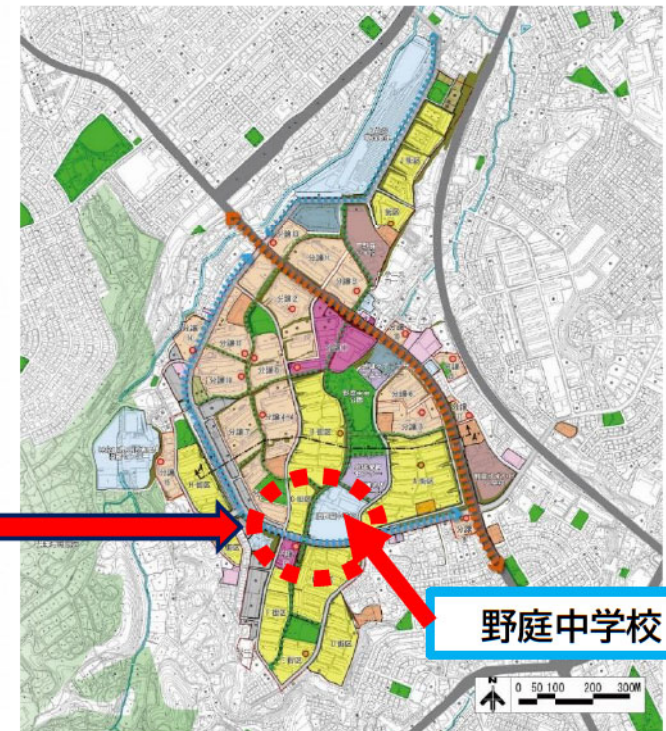
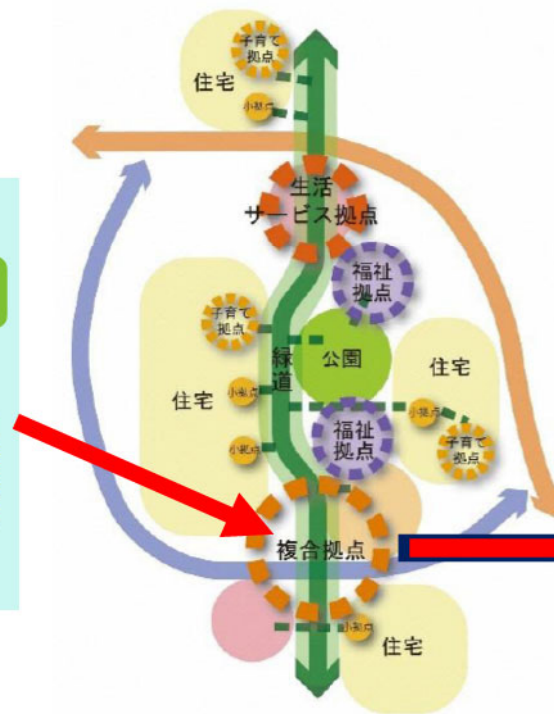


「みらいビジョン」では複合拠点を深田橋付近と位置づけており、商業の充実・交流・雇用の場の創出等につなげることを想定しております。

「みらいビジョン」より

複合拠点の土地活用について

深田橋バス停付近を「複合拠点」と位置づけ、商業の充実・交流・雇用の場の創出等につなげることを想定しています。



現在は野庭中学校の防災拠点について検討を行っています。

6. 野庭のみらいビジョン お手伝いプロジェクトについて

7. その他、意見交換

意見交換



閉会

○ 次回の開催は、7月頃を予定しています。

【事務局】

横浜市中区本町6-50-10 24階

建築局市営住宅課 事業担当

(担当)松本、原田、岩井、原島

電話:671-2942

メール:kc-shiejigyo@city.yokohama.lg.jp